

研究課題番号	1MF-2203
研究課題名	SDGs 実現に向けたフォローアップ・レビューのガバナンスに関する比較研究
研究実施期間	令和4年度～令和6年度
研究機関名	公益財団法人地球環境戦略研究機関
研究代表者名	天沼 伸恵

1. 委員の指摘及び提言概要

SDGs 達成の加速化プロセスの提案に必要な諸調査と活動、市民対話が計画通り進んでいる。特に諸外国との協力の観点を加えた調査・提案の活動は評価できる。また、分析による裏付けのある結果に基づいて報告書の結論をまとめている。経済社会分野と環境分野の間に大きなトレードオフが存在することがわかった点は良い成果であるが、それを軽減するための対策提案をぜひ行ってほしい。2030年に達成可能なSDGsのゴールに対するフォローアップ・レビュー（FUR）と、そうでないゴールとに大きく分けて、研究成果の説明があるとよい。本研究の国際的な分析結果からわが国の政府と地方はどのような姿や関係を追求していくべきか示唆に富む研究成果を期待している。個々の研究成果を政策決定者に役立ててもらうにはさらなる工夫が必要で、例えばある自治体の分析結果を他自治体でも活用することや、目標の達成度の評価だけでなくその結果の住民の満足度の分析なども検討してはどうか。

2. 採点結果

評価ランク：A